

★募集開始時に、2棟1階の奨学金用掲示板に掲示します。定期的に確認してください。

★ここに記載がない奨学金や、掲示板に掲示されない奨学金は、各自で確認・申請してください。（学校で作成する書類がある場合は、学生支援係へ申し出てください。）

	名称	対象学年	募集時期	金額（月額）と期間	応募資格	採用人数	併給	申請方法	実施主体	
給付型（返還不要）	ウシオ財団奨学金	5年生 （予約採用） 専攻科1年生 （在学採用）	4月頃	60,000円 2年間	公募なし （応募要件を満たす学生が少ないため、該当者に直接連絡）	全高専で 予約採用5名程度 在学採用2名程度 （年度により異なる）	日本学生支援機構の 貸与奨学金のみ可	学生支援係経由	高専機構本部	-
	上田記念財団奨学金	C科4年生 P科1年生	3月頃	40,000円 2年間	公募なし （応募要件を満たす学生が少ないため、該当者に直接連絡）	松江高専で3名程度	上田記念財団以外は可	学生支援係経由	高専機構本部	-
	JEES・ジョンソンコントロールズ高専生奨学金	4年生 （O科除く）	4月頃	50,000円 1年間	公募なし （応募要件を満たす学生が少ないため、該当者に直接連絡）	松江高専で1名程度	貸与型は可、給付型は月額50,000円以下は可	学生支援係経由	（公財）日本国際教育支援協会	-
	天野工業技術研究所奨学金	5年生	4～5月頃	20,000円	4年次の成績が上位4分の1で、後期授業料免除を受けた者（高専機構から半額免除を受けた者は対象外）	全高専で50名程度	可	学生支援係経由	高専機構本部	-
	ニコソ奨学金	2年生 4年生 専攻科1年生	2～4月頃	本科生20,000円 専攻科生30,000円 2年間	本科生は前年度の成績が上位3分の1以内（専攻科生は成績不問）で、世帯総収入730万円以下。	全高専で 本科生各学年15名 専攻科1年生10名	可	学生支援係経由	高専機構本部	-
	松江市高井奨学金	4年生以上	4～5月頃	自宅：17,000円 自宅外：19,000円 採用から卒業までの最短修業年限の間	経済的理由により修学が困難と認められる成績優秀な者で、保護者等が松江市に居住すること。	1名	可	学生支援係に申出が必要 （推薦調書作成のため） 申請は各自	松江市教育委員会 教育総務課	https://www.city.matsue.lg.jp/kosodate_kyoiku/kyoikuinkai/8/index.html
	Unicage奨学金	全学年	3～6月頃	本科生20,000円 専攻科生30,000円 最長2年間	（有）USP研究所が高専生向けに実施する「IT基礎力講座（オンライン・無償）」を受講し、テストに合格した上位60名以内の者。（成績・家計状況は不問）	全高専で50名程度	可	「IT基礎力講座」は各自で申請 奨学金の申請は学生支援係経由	（有）USP研究所 高専機構本部	-
	日本教育公務員弘済会	1年生	4月頃	年額150,000円	修学意欲がありながら、学資金の支払いが特に困難である者	松江高専で1名	可	学生支援係経由	日本教育公務員弘済会	https://nikkyoko.or.jp/business/about.html
	あしなが育英会奨学金	全学年	年2回 （5月頃、9月頃）	30,000円 採用から卒業までの最短修業年限の間	保護者が病気や災害（道路上の交通事故を除く）または自死などで死亡、あるいは著しい障がいを負っている者	全国で500名程度	可	各自	（一財）あしなが育英会	https://www.ashinaga.org/scholarship/for-applicants/#type
朝鮮奨学会高校奨学生	全学年	4月頃	10,000円 1年間 （翌年度に再応募可能）	韓国籍もしくは朝鮮国籍で、成績優良かつ学費の支弁が困難な者。	未定 （例年500名以上）	可	各自（オンライン申請）	（公財）朝鮮奨学会	http://www.korean-s-f.or.jp/index.html	
貸与型（返還）	島根県育英会奨学金（無利子）	全学年	在学奨学生 4月頃 緊急奨学生 随時	自宅：18,000円 自宅外：23,000円 採用から卒業までの最短修業年限の間	・学習意欲がありながら経済的理由により修学が困難な島根県出身の者。 ・家計急変などの緊急事態が生じた場合は、緊急奨学生として随時受付	在学奨学生 120名程度 （年度により異なる）	以下は不可 ・日本学生支援機構の貸与奨学金 ・母子父子寡婦福祉資金	学生支援係経由	（公財）島根県育英会	https://www.shimane-ikuei.or.jp/
	広島県高等学校等奨学金（無利子）	全学年	4～翌年1月頃	自宅：18,000円 自宅外：23,000円 採用から卒業までの最短修業年限の間	経済的理由により修学が困難と認められる者で、保護者等が広島県内に住所を有すること。	120名程度 （年度により異なる）	以下は不可 ・日本学生支援機構の貸与奨学金 ・生活福祉資金教育支援基金のうち教育支援費 ・母子父子寡婦福祉資金	各自（オンライン申請）	広島県教育委員会 事務局 学びの革新推進部 教育支援推進課	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyoiku/O6senior-2nd-syougakukin.html
	松江市ふるさと奨学金（無利子）	全学年	4～5月頃	24,000円 採用から卒業までの最短修業年限の間	松江市内に居住し、卒業後に松江市内に居住する予定で、学習意欲があり、経済的理由により修学が困難な者。	予算の範囲内で決定	可	学生支援係に申出が必要 （推薦調書作成のため） 申請は各自	松江市教育委員会 教育総務課	https://www.city.matsue.lg.jp/kosodate_kyoiku/kyoikuinkai/8/index.html
	出雲市奨学金（無利子）	全学年	4月頃	1～3年（高等課程） 15,000円 4年以上（専門課程） 50,000円	学業優秀で、経済的理由により修学が困難な者。 ただし申請年度の4月1日時点で、本人または保護者が3年以上出雲市に住所を有していること。	各課程5名ずつ	可	各自	出雲市教育委員会 教育政策課	https://www.city.izumo.shimane.jp/www/section/1107397191080/index.html
	交通遺児育英会奨学金	全学年	4～翌年1月頃	学年により異なる※	保護者が道路上における交通事故で死亡、あるいは重度の後遺障害を負った家庭の者で、日本国籍を有する又は永住者であること	学年により異なる※	可	各自	（公財）交通遺児育英会	https://www.kotsujii.com/howto/
	母子父子寡婦福祉資金 修学資金 （無利子）	全学年	随時	※	ひとり親家庭の者または父母のいない者	※	※	各自	（※保護者が居住する各都道府県の福祉担当課へ確認）	（参考：内閣府男女共同参画室） https://www.gender.go.jp/policy/no_violence/e-vaw/law/23.html
日本教育公務員弘済会（無利子）	4年生以上	※	※	修学意欲がありながら、学資金の支払いが困難である者	※	※	各自	日本教育公務員弘済会（※詳細は各都道府県の支部に確認）	（参考：日本教育公務員弘済会） https://nikkyoko.or.jp/business/about.html	